

令和6年度 大崎市政策アドバイザー活動報告書

大崎市地域産業連携担当政策アドバイザー
堀切川 一男



1.活動一覽

項目	活動回数	主な内容
相談対応や 情報交換	14回 (10社)	・オンラインを含む技術相談など
	12回 (8社)	・企業の現状把握，要望事項の把握，意見交換 ・地域産業の連携に向けた情報提供 ・課題解決や新製品の開発に向けた助言 ・課題の発掘
その他	8回	・おおさき日本語学校との意見交換 ・展示会での技術指導等

2. 主な活動と成果

(1) 地域産業の連携に向けた助言, 指導

大崎市内企業への地域産業の連携に向けた情報提供や, 他地域での企業支援時の大崎市内企業の紹介を行った。

⇒ **地場企業の取引拡大**や**異業種への参入**

(2) 産学官連携による新事業創出

企業訪問先での助言や提案, 技術指導による事業支援を行った。

⇒ **取引拡大**や**地場企業の魅力向上**, **異業種への参入**

(3) ものづくり課題解決に向けた助言, 指導

企業訪問先での助言, 技術指導による事業支援を行った。

⇒ **取引拡大**や**地場企業の魅力向上**

2. 主な活動と成果

(1) 地域産業の連携に向けた助言，指導

①連携事例（おおさき産業フェア2024）

県外企業の出展・参加により，大崎圏域の企業・団体との連携を進めた。

出展者：（公社）いわき産学官ネットワーク協会【福島県いわき市】

（株）最上世紀【山形県尾花沢市】

（株）エスパック【山形県上山市】

参加者：（一社）産学サポート白河【福島県白河市】

②連携事例

製造工程で課題を抱えていた事業者に対し，山形県上山市の企業の材料を紹介し，課題解決・広域連携を進めた。

2. 主な活動と成果

(1) 地域産業の連携に向けた助言, 指導

③ 地域企業の連携事例

経緯：

プラスチック容器の切断工程を省力化する装置の開発を希望した企業があったことから、開発可能な地域企業を紹介・連携を提案した。また、開発過程での課題に対して技術指導を行った。

ネーミング：

パックを切り「分ける」+新しい技術の世界に「分け入る」から「WAKEL (ワーケル)」とした。



2. 主な活動と成果

(2) 産学官連携による新事業創出

①産学官連携事例（おおさき産業フェア2024）

「社会課題をロボットで解決」と題し、視覚障害者支援「ショッピングカート型ロボット」の体験展示を行った、東北大学大学院工学研究科ロボティクス専攻田村准教授と意見交換を行った。

②産学官連携事例（おおさき産業フェア2024）

モンゴル高専とのオンライン交流を図った



2. 主な活動と成果

(3) ものづくり課題解決に向けた助言, 指導等

①課題解決事例

課題：製造工程での省電力化

製造工程で溶接を行う箇所があり、溶接以外の方法を検討したいとの相談から、技術指導を行った。

②課題解決事例

課題：金型部品の長寿命化

金型部品の消耗が激しいとの相談から、技術指導を行った。



2. 主な活動と成果

(3) ものづくり課題解決に向けた助言, 指導等

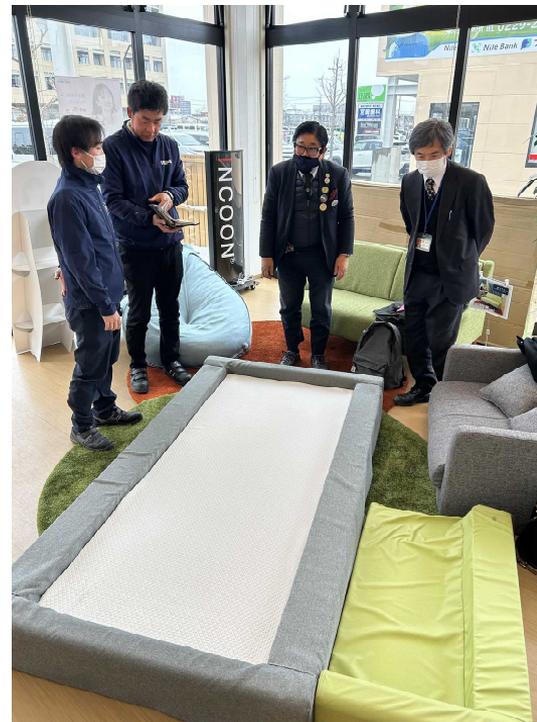
③新製品創出事例

コンセプト：

布団は上げ下ろしに苦慮する, ベッドは掃除がしづらいことや寝相が悪いと危険等のそれぞれの欠点から, ベッドと布団の良いとこどりでユニバーサルデザインを意識した製品を提案した。

ネーミング：

「ベッド」+「布団」を掛け合わせて「ベットン」とした。



3.その他の活動成果

- 日本ものづくりワールド・機械要素技術展への参加

おおさきブース出展企業への指導助言や、宮城県ブースでの情報交換を実施

日時：令和6年6月20日～21日

場所：東京ビッグサイト

- 大崎市立おおさき日本語学校との情報交換

令和7年4月開校予定である大崎市立おおさき日本語学校と情報交換を行った。

日時：令和7年3月14日 午前10時～12時

4.活動状況



令和6年4月1日 委嘱状交付式



令和6年6月20日 展示会での技術指導